

となりのSDGs～その他の いろいろな取り組み例～②

皆様お元気ですか？バタバタとせわしなく張り切っている曾根です。とはいえSDGsもまだまだ道半ば！若さを保ちつつ（笑）元気に頑張りますよ！

今回はSDGsに取り組まれている企業さんの中で私もお手伝いさせていただいてる事業例をご紹介しますね。

会社や学校、団体などそれぞれのコミュニティを持続可能にしていくための取り組みは、ひとつとして同じものはありません。ひとつひとつは小さな取り組みでも、まち全体で動き出せば大きな結果が期待できます。身近なところから少しずつ広まって、地域全体で動き出せるといいな～なんて企んじゃっています（笑）



一般社団法人SDGs design代表理事
SDGsビジネスコンサルタント
（株）武田工業所 取締役
曾根香奈子 氏

株式会社パナホーム 愛知さんをご紹介♪ 全社員一丸となってSDGsに向けた取り組みを開始

パナホーム愛知さんは半田市にある従業員数約70名（男性49名・女性21名）の企業さんです。戸建住宅やリフォーム事業など家づくり、住まいづくりを手がけていらっしゃいます。

パナホーム愛知さんが今年から始めたことは「**全社員一丸**」←ここ重要！（笑）となってSDGsについて取り組むこと。なかなか大きな挑戦です。まずは「SDGsってなんだろう」を全社員が知ることからスタート！テーブルワークやゲームを通して勉強する機会を作りました。



その中で大切にしてきたことは、自社で取り組んでいる事業がSDGsのフィルターをかけたときに「どんな社会課題の解決に繋がるか」を全員で考えること。ミーティングが深くなるにつれ、営業、事務、役員、現場対応など職種の垣根を超えて、個人個人が社会課題に向き合うという姿勢作りへ繋がりました。「自分の仕事がどんな社会課題の解決に影響を与えられるのか」を模索するのってとても大切なことです。

全社員一丸！からのアクションとして自社課題をSDGsに置き換え、より地域や社会・そして社内の隅々にまでも理解されるように①②③の3つが動き出しています！

①SDGsについて考える機会を作り「解決&貢献」の意識づけ

②ゴミ拾いをしながらジョギングするプロギングを開始

テーマは～ポジティブな力で足元から世界を変える～

③子供たちのスポーツ振興に向けて企業スポンサーへとして社会貢献

これからもどんどん活動を通して、SDGsを企業全体から社員1人ひとりの行動にまで落とし込んでいくことで【持続可能な企業体質】へ昇華していきます！



曾根さんの今月の一言。

かっこいい大人になりましょ！

「やってるフリSDGs」や「知ってる風SDGs」は子ども達からカッコ悪い姿だな～とみえちゃいます。次の世代を担う子ども達に、より良い社会を残していける。そんな大人の姿勢を見せていきたいですね。